

新鮮で1番おいしいものを消費者へ ~愛される市場づくり~
いち

おろいち つうしん

Vol.003

発行：西宮市卸売市場再生研究会

2015
1月16日号

新卸売市場検討分科会の活動がはじまりました！

2013年と2014年の2回に渡り、市場事業者の皆様を対象に実施した、個別ヒアリング結果をうけて、新市場への参画を希望している方々を中心に、「新卸売市場検討分科会（以下、検討分科会）」が立ち上がりました。

検討分科会の目的は、新市場に導入すべき機能についての方向性やその実現性について検討を行い、事務局が作成する施設計画素案をもとに円滑な管理運営に向けた組織体制やルールづくりに自らが主体となって取り組むことです。昨年10月29日から、右記を主な検討テーマとし、活動を開始しています。

主な検討テーマ

- ① コンセプト、将来ビジョン
- ② 新市場の導入機能
- ③ 施設計画素案（施設規模、構造）
- ④ 管理運営形態
- ⑤ 開設者のあり方
- ⑥ 仮設店舗のあり方
- ⑦ 移行スケジュール

活動報告

①新しい市場に関する意見交換

「市場」について自由に意見交換を行いました。（開催日：10月29日・30日）

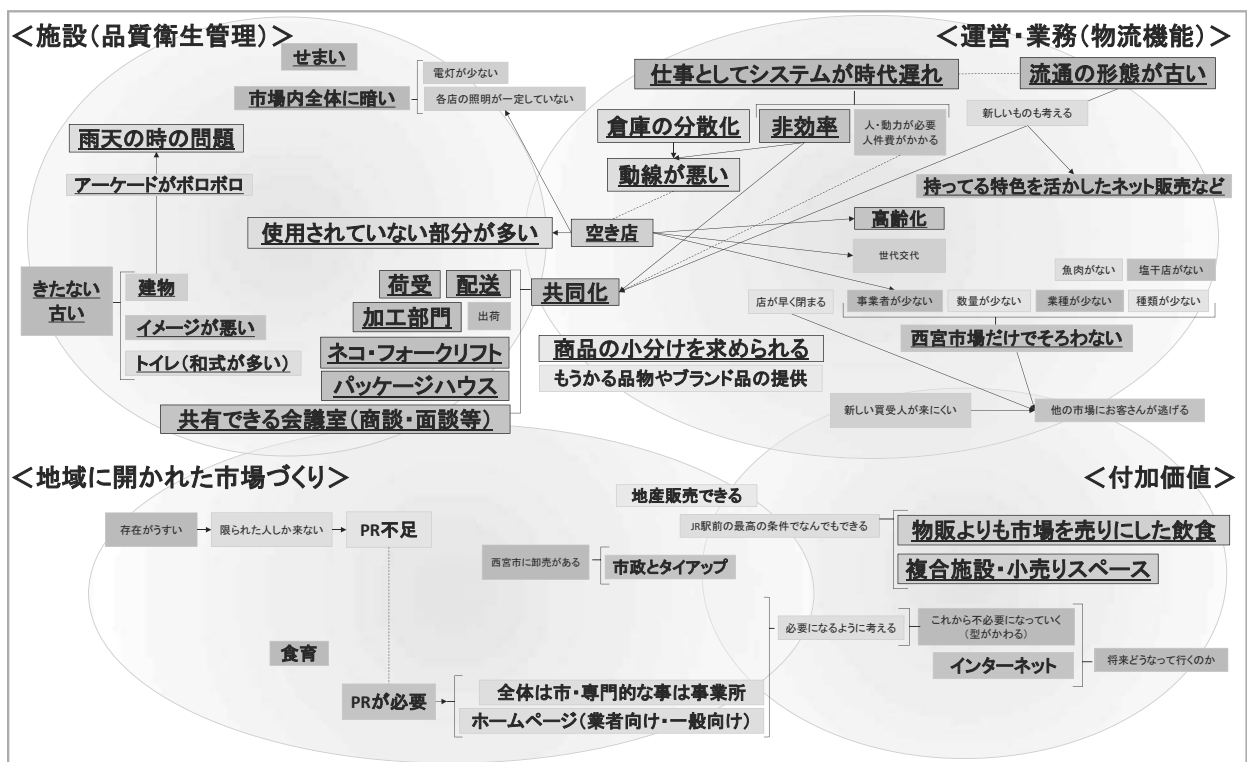
検討分科会で挙げたキーワードを分析すると、「施設（品質衛生管理）」、「運営・業務（物流機能）」、「地域に開かれた市場づくり」、「付加価値」に分類されました。



▲当日の様子



▲挙げたキーワードを整理しながら検討しました



▲キーワードの分類整理

川上（仕入先）・川下（出荷先）を取引相手ごとに分類し、喜ばれる事や要望される事について意見交換を行いました。（開催日：11月10日、13日）

以下のとおり、川上（仕入先）・川下（出荷先）によって、卸売市場に対して「求められている事」を整理し、今後「取り組むべき方向性」を確認しました。



▲当日の様子



▲取引相手ごとに検討をしました

卸売市場に求められているコト

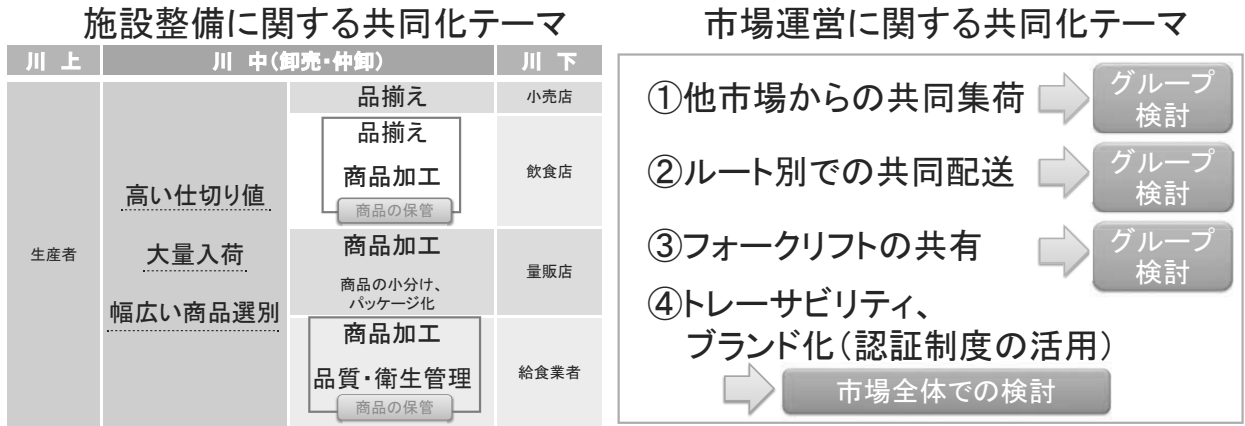
川上	川中(卸売・仲卸)	川下	
生産者	高い仕切り値 商品の買取 大量入荷 商品の集荷 幅広い商品選別 出荷先の斡旋 決済の迅速化	品揃え 配送 品揃え 商品加工 商品情報の提供 (旬、ブランド野菜) 商品加工 商品の小分け、 パッケージ化	小売店 飲食店 量販店
	JA	商品加工 品質・衛生管理	給食業者
	中央市場 他の地方市場 その他 輸入商社 メーカー、問屋	数量確保 特になし	中央市場 -

卸売市場の取り組むべき方向性

川上	川中(卸売・仲卸)	川下	
生産者	高い仕切り値 商品の買取 大量入荷 商品の集荷 幅広い商品選別 出荷先の斡旋 決済の迅速化	品揃え 配送 品揃え 商品加工 商品情報の提供 (旬、ブランド野菜) 商品加工 商品の小分け、 パッケージ化	小売店 飲食店 量販店
	JA	商品加工 品質・衛生管理	給食業者
	中央市場 他の地方市場 その他 輸入商社 メーカー、問屋	数量確保 特になし	中央市場 -

整理確認

卸売市場の取り組むべき方向性から、以下のとおり共同化できる業務がある事が分かりました。



②事例紹介：豊岡中央青果地方卸売市場

豊岡中央青果地方卸売市場の事例紹介がありました。(開催日：12月2日)

設備や運営について事務局が現地視察を行い、検討分科会へ事例紹介がありました。他にも参考となる市場があれば視察を行いますので、ご意見を頂けるよう、事務局から参加者に呼びかけがありました。

豊岡中央青果地方卸売市場について

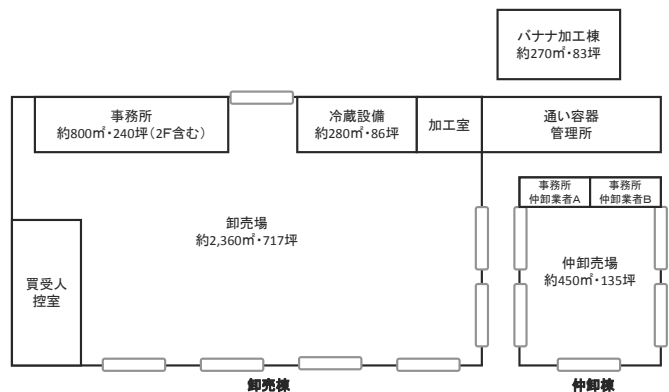
開設者：豊岡中央青果株式会社		施設概要：敷地面積 約 33,680 m ² (豊岡水産物地方卸売市場と共有)	
企業理念：お客様第一主義に徹して 独創的な流通事業を展開し 地域社会に貢献します			
概要・沿革：創業	昭和 20 年 5 月	卸売場	約 2,360 m ²
合併設立	昭和 53 年 10 月	仲卸売場	約 450 m ²
新市場開設	昭和 63 年 5 月	バナナ加工棟	約 270 m ²
その他：従業員 (パート含む) 44 名	駐車場 400 台 (豊岡水産物地方卸売市場と共有)		
年商	約 22 億		

施設配置

入荷から出荷までの業務は、すべて 1 階平面で行っています。

市場施設を取り囲むように駐車場が配置されていて、入出荷の車両は、出入口付近や駐車場に駐車しますが、時間帯によっては入荷の大型トラックは冷蔵設備側出入口を利用する等のルールがあります。

また、大型の配送トラックにて兵庫県南部も含む広域にルート発送を行っています。



卸売場

品目毎に白い枠で場所を区切り、枠の外側が通路です。荷役にはフォークリフトやハンディートラック、台車などが利用されています。



冷蔵施設・加工室

冷蔵施設は、温度別の3部屋に分けています。小分けや結束などの作業用の加工室は、エアコンで低温に保たれています。市場内ではカット加工等はありませんが、市場外のグループ企業が加工商品を取り扱っています。



▲冷蔵施設



▲加工室

生産者支援

地元生産者は、市場の伝票を添えて通い容器（繰り返し利用できるプラスチック容器）で品物を持ち込みます。また、小分けして食品表示法に基づくシールを貼った品物もあります。また、ひょうご安心ブランドやコウノトリの舞等の認証取得にも力を入れています。



▲地元生産者の持ち込み



▲認証制度パンフレット

地域に開いた市場づくり

バナナ加工棟には資料室もあり、社会科見学等を受け入れています。

また、市場周辺の関連棟には料理教室もあり、市民に開かれた市場づくりが行われています。



▲バナナ加工棟



▲資料室

今後の活動予定

これまでの検討によって、各市場事業者によって業務内容が異なるため、新市場への参画を希望している方々全体での共同化は難しい事が分かりました。今後は、共同化したい事業者どうしでのグループ検討を提案しています。

本年度中の取りまとめに向けて、検討分科会の検討結果を施設計画や市場運営ルールへ反映できるよう活動を進めていきます。

事務局からの お・ね・が・い

■資料提供のお願い

土地建物概略調査を進めています。借家契約書や一時使用契約書等の資料があれば、下記問い合わせ先のユーターコンサルタンツまで、1月末を目途にご連絡ください。

お問合わせは ★ 西宮市卸売市場再生研究会事務局

株式会社 ユーターコンサルタンツ 担当：和泉（イスマ）、勝川（カツカワ）

☎ 06-6265-5588